

令和5年度第2回福島県アレルギー疾患医療連絡協議会開催結果（概要版）

- 1 日 時： 令和6年3月13日（水） 17:00～18:30
- 2 開催形式： WEB開催（事務局接続場所 部会議室）
- 3 出席委員： （◎：会長、○：副会長）
 - ◎福島県立医科大学医学部小児科学講座 教授 細矢 光亮
 - 福島県立医科大学医学部呼吸器内科講座 講師 斎藤 純平
 - 福島県立医科大学医学部皮膚科学講座 助手 山本 美友貴
 - 公益財団法人 星総合病院 病院長補佐／小児科部長 佐久間 弘子
 - 日本赤十字社 福島赤十字病院 耳鼻咽喉科主任部長 多田 靖宏
 - 一般社団法人 福島県医師会 会長 佐藤 武寿
 - 公益社団法人 福島県歯科医師会 専務理事 五十嵐 稔
 - 一般社団法人 福島県薬剤師会 会長 長谷川 祐一
 - 公益財団法人 福島県看護協会 会長 佐藤 博子
 - 福島県保健所長会 会長 加藤 清司
 - 福島県学校保健会 会長 佐藤 武寿
 - 公益社団法人 福島県栄養士会 理事 黒岩 敏
 - アレルギーっ子 交流会 もぐのび 代表 緑川 琴江

4 議事概要

- (1) 令和5年度福島県アレルギー疾患対策事業実績報告について
 - ・令和5年度福島県アレルギー疾患オンライン市民講座について、県教育委員会から市町村教育委員会を通じた各学校への周知のほか、看護協会等の関係団体等においてチラシを配付するなど周知していく。
- (2) 「令和4年度アレルギー疾患に関する調査報告」について
 - アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、食物アレルギーが増えている
- (3) 令和6年度福島県アレルギー疾患対策事業計画（案）について
 - ・アレルギー疾患医療中心拠点病院研修医師派遣については、次年度から、研修内容、研修期間、研修受講条件が変わり、参加のハードルが下がることから参加に向け調整をする。
 - ・市町村におけるアレルギー疾患に関する実態調査については、相談対応等の現状と課題を明らかにし、相談体制の整備や事業化など道筋を立て、具体的に計画をする。
- (4) その他
 - ・次年度より、アレルギー疾患医療連絡協議会に各保健福祉事務所の担当者がオブザーバーとして出席する。
 - ・福島県アレルギー疾患医療拠点病院である福島県立医科大学附属病院の専門機能を強化し、センター化を図る必要性について意見が出された。
県では意見として承り、県立医科大学では病院内で今後について検討していくこととなった。